

1 ～郡山市の口腔課題～ 特定歯科保健事業開始前

乳幼児期

全国と比較するとむし歯有病率は高い状況（H25年度は41/42位）

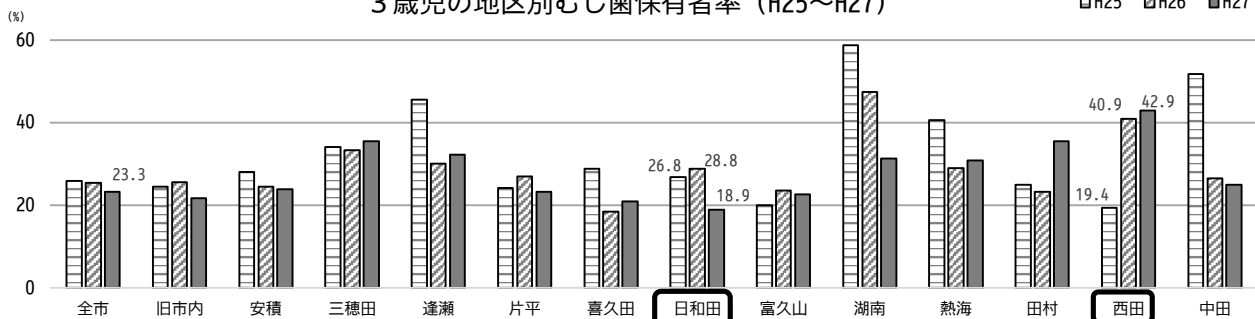
◆むし歯罹患状況(H24年・H25年度)1.6歳、3歳児におけるむし歯保有者率

1歳6か月児健診			
年齢	郡山市	全国平均	順位(中核市)
H24年度	4.81%	2.08%	最下位
H25年度	3.40%	1.91%	40/42

3歳児健診			
年齢	郡山市	全国平均	順位(中核市)
H24年度	28.68%	19.07%	最下位
H25年度	25.87%	17.91%	41/42

※H25年度一人平均むし歯本数は1.10本で最下位

3歳児の地区別むし歯保有者率（H25～H27）



※郡山市幼児園科健診結果より

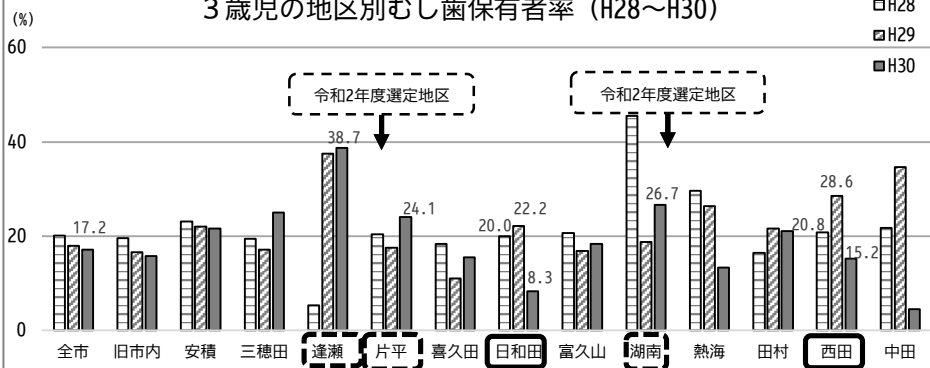
2 特定歯科保健事業開始後(H28年度～H30年度)

乳幼児期

H25年度より改善したが、まだまだ全国平均より高い状況

日和田・西田地区の状況

3歳児の地区別むし歯保有者率（H28～H30）



※郡山市幼児園科健診結果より

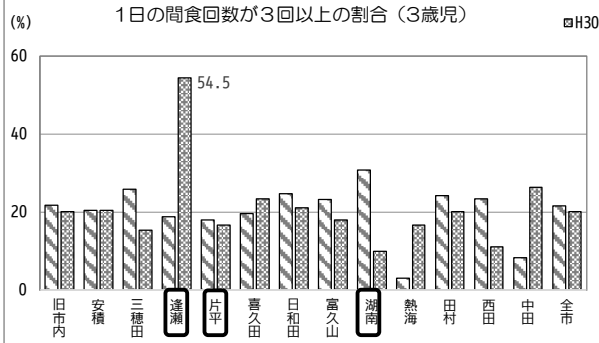
【結果】

- ◆3歳児のむし歯保有者率(H30年度)
 - ・日和田：10.6ポイント減少（H27と比較）
 - ・西田：27.7ポイント減少（H27と比較）
 - ・市全体：減少率6.1ポイント（H27と比較）

成果を踏まえて

3 今後の取組み

1日の間食回数が3回以上の割合（3歳児）



【令和2年度～】

- ◆日和田・西田地区の介入は継続(自主活動支援)
- ◆3地区(逢瀬・片平・湖南)へ地区を拡大
3地区は、むし歯保有者率やむし歯発生リスク要因などを勘案し選定。
- ◆むし歯保有者率の高い東部地区と西部地区に介入し、市全体のむし歯保有者率の改善を目指す
- 【事業の方向性】
- ◆効果的な手法の検証
- ◆母子保健や高齢者保健など関係部局と連携し、ライフステージに応じた横断的な施策の検討